

経済指標ウォッチャー

2021年10～12月期ユーロ圏GDP成長率 3四半期連続のプラス成長

新規感染者数減少にともなう行動制限緩和による経済成長の改善に期待

GDP（国内総生産）とは？

Gross Domestic Productの略で、国内において一定期間内に新たに生産されたモノやサービスなどの合計金額。その国の経済力の目安に用いられる。

前年同期や前期と比べ、どのくらい増加（減少）したのかを見ることで、国内の経済成長を推定することが可能となる。GDPの増減率を%で表したものを『GDP成長率』と呼ぶ。

ユーロ圏GDP成長率は3四半期連続のプラス

欧州連合統計局が1月31日に発表した、2021年10～12月期の実質GDP（域内総生産）成長率（速報値）は前期比0.3%増と、事前予想の同0.4%増を下回ったものの、3四半期連続のプラス成長となりました(図表1)。新型コロナウイルス感染が再拡大したこともあり、実質GDP(金額ベース)が10～12月期にコロナ禍前（2019年10～12月期）の水準を回復するとの欧州委員会の予測にはわずかに届きませんでした。

年率換算した10～12月期のGDP成長率は前期比1.2%増となりました。新型コロナウイルスによる世界的な供給制約などにより、製造業の比重が高いドイツの景気低迷がマイナス要因となったものの、行動制限を実施しなかったフランスやイタリア等の個人消費が堅調であったことがドイツのマイナスを上回るプラス要因となったと考えられます。

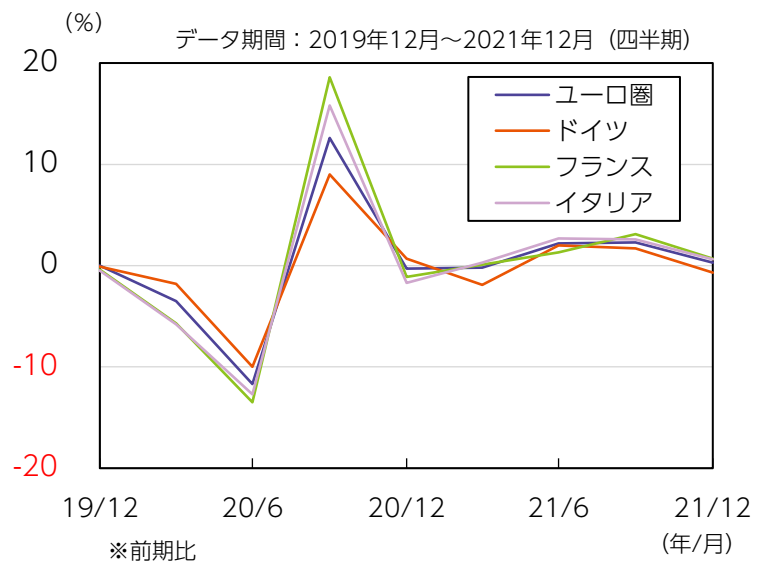
2021年通年の実質GDP成長率は前年比5.2%増と統計が開始された1996年以降で最大のマイナス成長となった2020年から大きく回復しました。行動制限が緩和されたことなどから、個人消費の回復が寄与したものと思われる。

新規感染者数減少に伴う行動制限緩和に期待

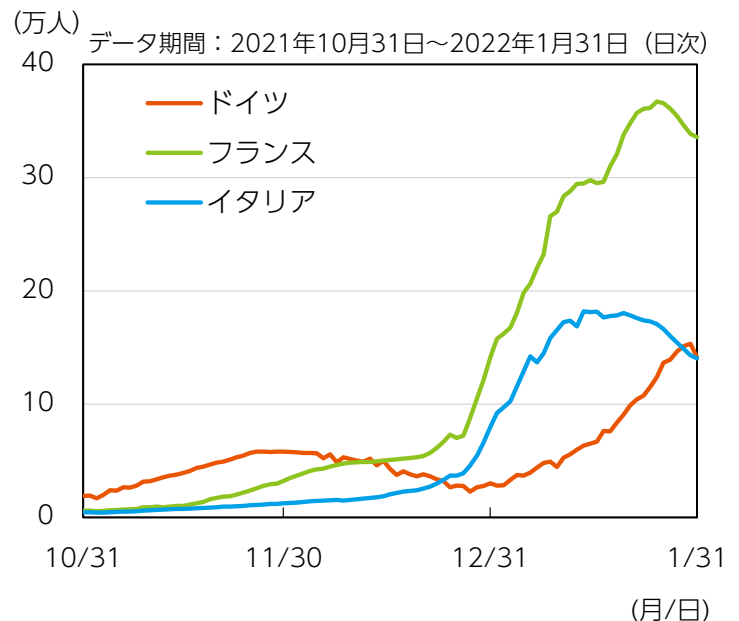
ユーロ圏の新型コロナウイルス新規感染者数は高い水準となっています(図表2)。感染拡大が続く中においても、行動制限や飲食店への規制を行わなかったフランスやイタリアなどのGDP成長率はプラスを記録しました。一方、ワクチン未接種者を対象に厳しい行動制限措置を採ったドイツのGDP成長率はマイナスとなりました。

足元の新規感染者数はピークを打ったとみられており(図表2)、今後は徐々に新規感染者数は減少していくとの見方もあります。新規感染者数が減少し、足元の厳しい行動制限措置が緩和されれば、今後の経済成長の改善が期待されます。

図表1：ユーロ圏各国の実質GDP成長率の推移



図表2：新型コロナウイルス新規感染者数の推移



※ 欧州主要国の新型コロナウイルス新規感染者数（7日移動平均）の推移

出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>